

# ***PHOTO-Series***

**Computer Aided Engineering Systems**

リリースノート

Ver7.2

WINDOW 2000/ XP / Vista / 7

株式会社 フォトン

---

# PHOTO-Series Ver7.2 リリースノート

---

本書には、「PHOTO-Series Ver7.2」のリリースに関する情報が記載されています。

「PHOTO-Series Ver7.2」対応製品は、以下の通りです。

GRADE、WAVEj $\omega$ 、WAVEBM、WAVETD、MOTION、EDDY、EDDYj $\omega$ 、EDDYTM、  
MAG、MAGTZ、VOLT、VOLTST、VOLTj $\omega$ 、VOLTBM、THERMO、ELAS、ELASj $\omega$

## 内容

### PHOTO-Series Ver7.2 リリース情報

#### 1. 更新情報

今回のバージョンアップの概要

#### 2. GUI 機能強化について

## 株式会社フォトン

〒639-0237

京都府相楽郡精華町光台7丁目27番1

TEL:0774-98-0696 FAX:0774-98-0697

URL:<http://www.photon-cae.co.jp/>

E-mail:[info@photon-cae.co.jp](mailto:info@photon-cae.co.jp)

サポート専用:[support@photon-cae.co.jp](mailto:support@photon-cae.co.jp)

## 1. PHOTO-Series Ver7.2 更新情報—全製品共通

---

- ・今回 Ver7.2 へのバージョンアップで、GUI 機能を更に強化しました。詳細は次頁以降を参照してください。
- ・lpr ファイルの各要素、各節点のアウトプットの出力を廃止しました。電磁力合計や発熱量の総計、インピーダンス等は今までどおり出力致します。
- ・累積バグの修正

## 2. GUI 機能の強化について

Ver7.2 では、ver7.1 に対して主に以下の改修を行っております。

### (1) 描画の高速化

マウス操作によるモデル回転、並進移動、物性の切り替え、オートスケール等の描画を高速化しました。

### (2) 表示の選択ダイアログの改修

表示の選択においてより細かく表示設定ができるよう修正しました。

### (3) アウトプット機能の視認性向上

(2) の改修によりアウトプットの表示機能の改修と組み合わせることによりアウトプットの視認性を高めました。

## 1. 描画の高速化

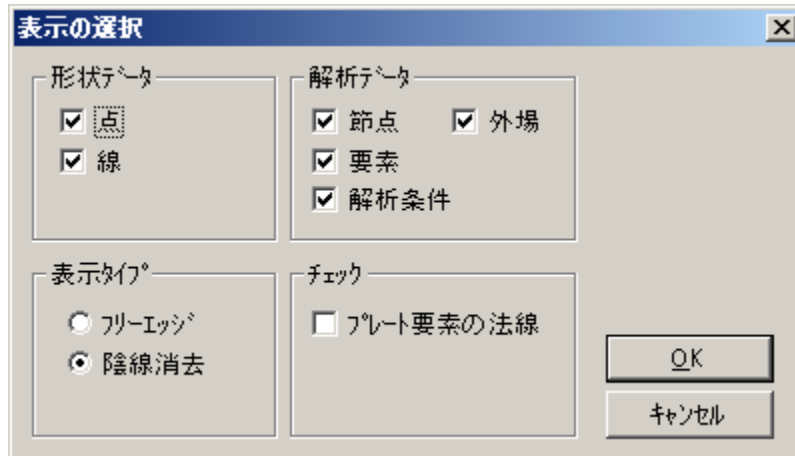
Ver7.1 に対して解析モデルをより高速に描画できるようになりました。本改修により処理が高速化した主な機能は以下となります。

- ・ マウスドラッグによるモデルの回転・並進移動
- ・ 物性ごとの表示機能
- ・ オートスケール
- ・ 節点スケールの変更
- ・ 節点の並行移動、回転移動

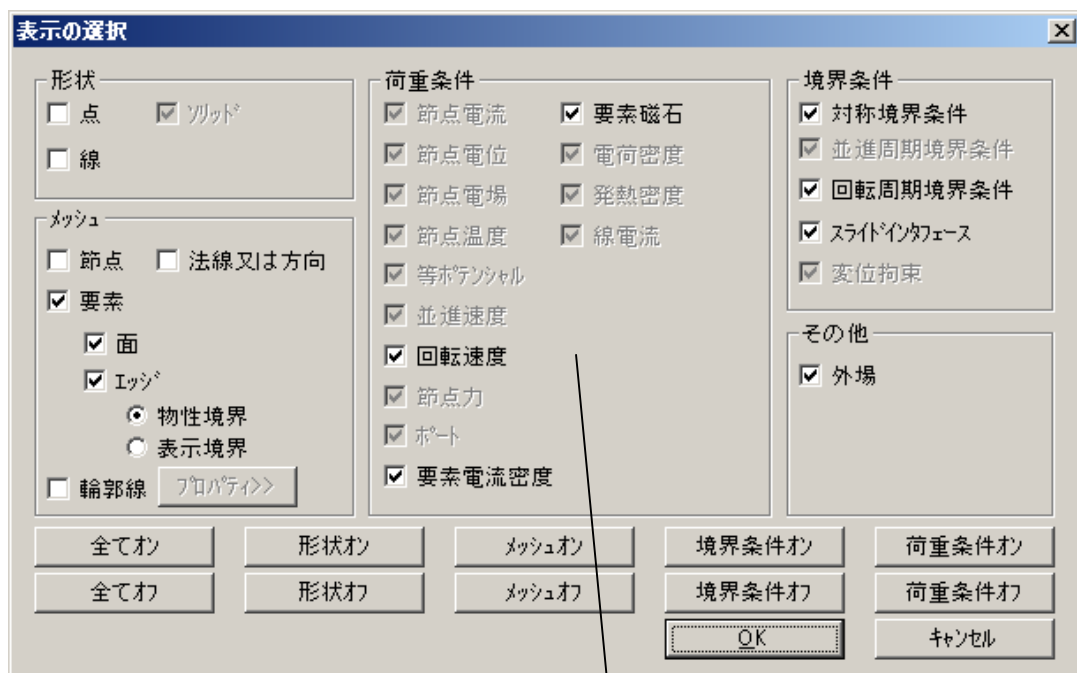
## (2)表示の選択ダイアログの改修

表示の選択ダイアログにおいてより細かく表示・非表示を設定できるよう境界条件、荷重条件の種類ごとの表示制御を可能としました。また、今回新たに物性の輪郭線表示機能を追加しました。

### Ver7.1 における[表示の選択]ダイアログ



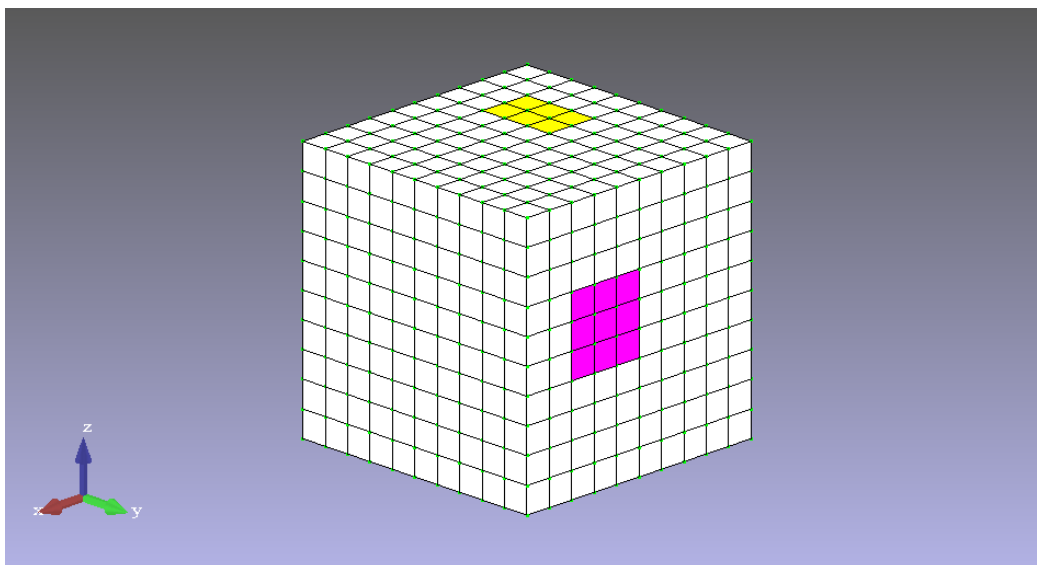
### Ver7.2 における[表示の選択]ダイアログ



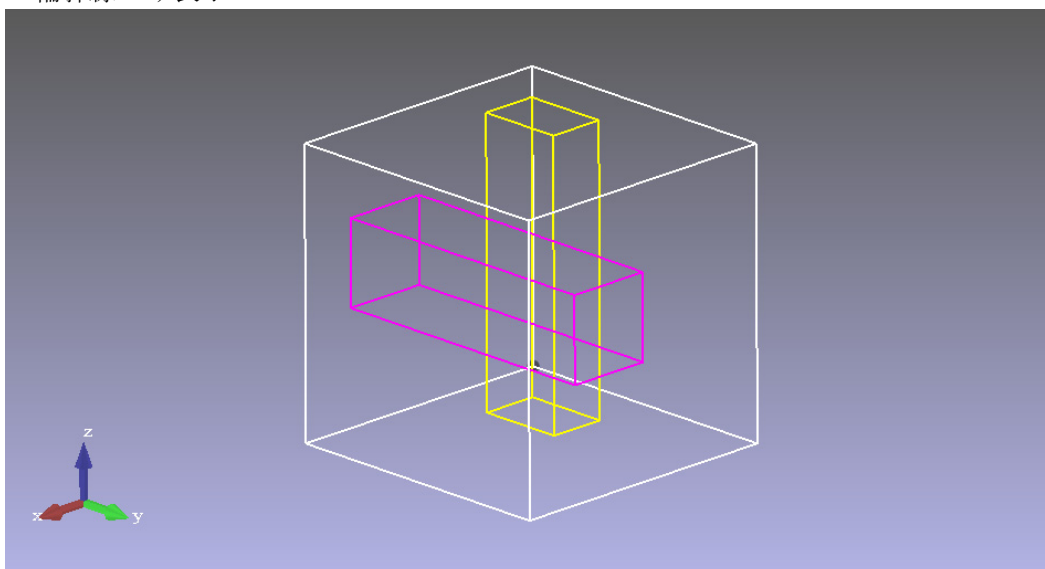
条件を設定しているものは活性表示、設定していないものは非活性表示となります。

物性の輪郭線を利用すると以下のような表示も可能です。

- メッシュ表示（従来の描画）



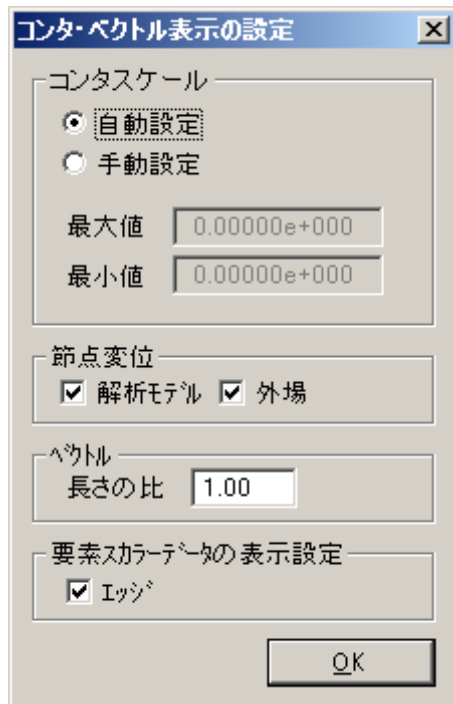
- 輪郭線のみ表示



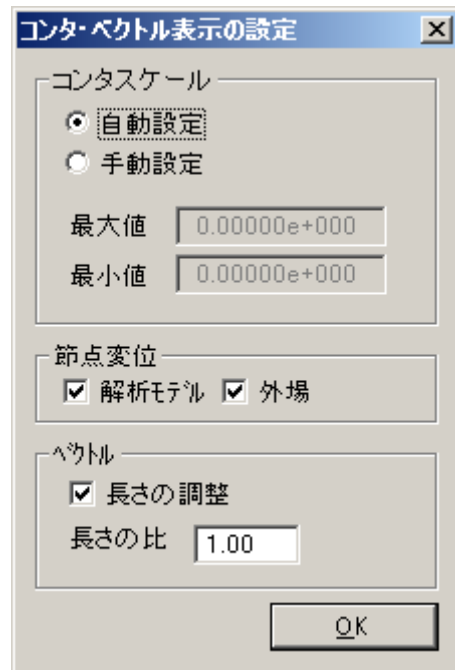
### (3) アウトプット機能の視認性向上

今回のバージョンアップではアウトプットの設定について仕様を整理し、「コンタ・ベクトル表示の設定」ダイアログを以下の様に改修しました。

Ver7.1



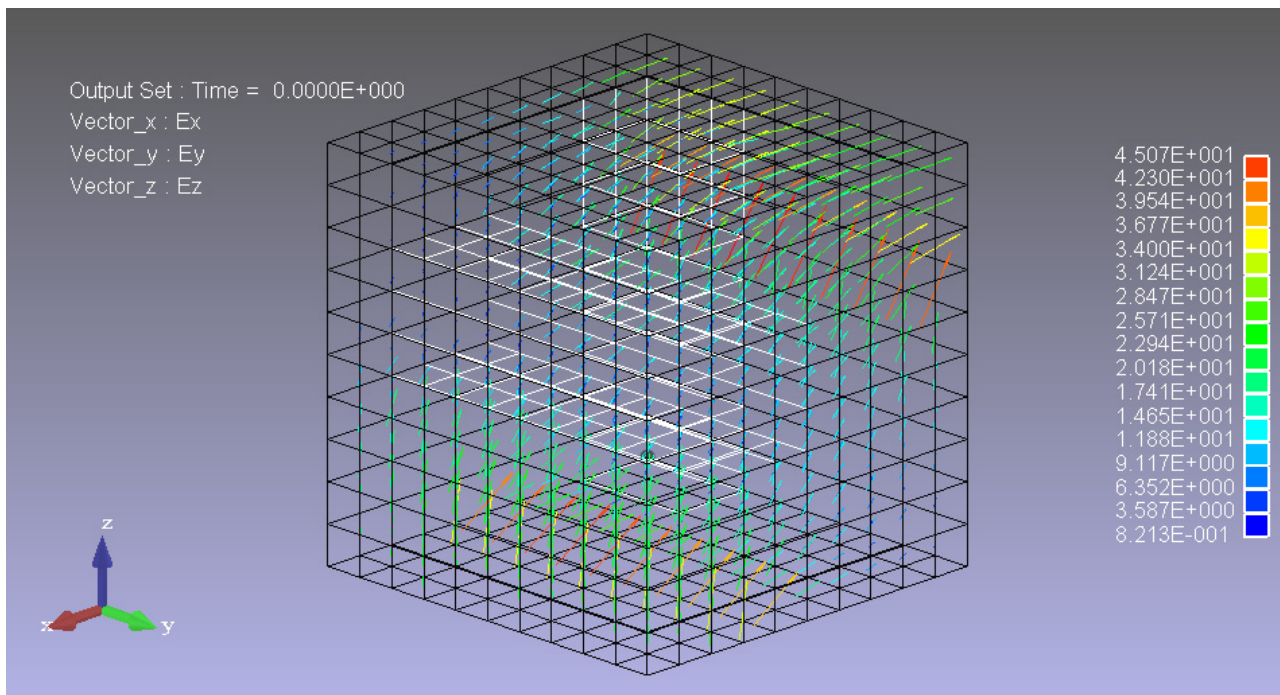
Ver7.2



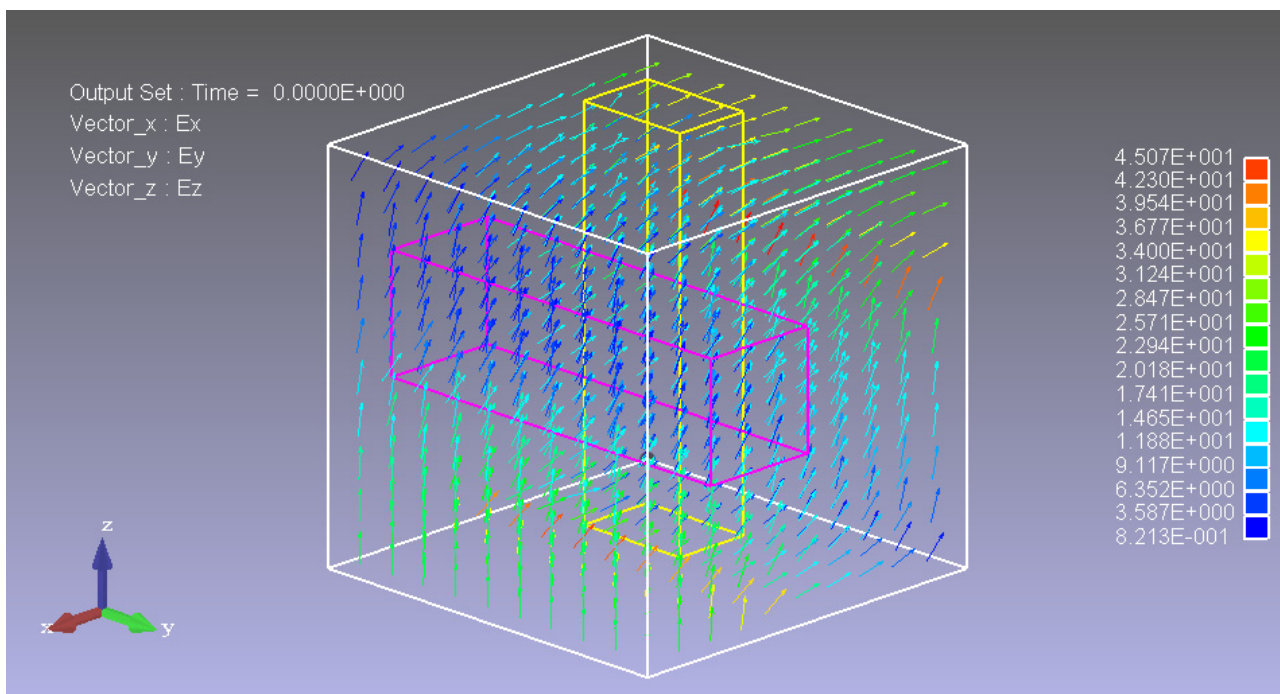
Ver7.1で付属しておりました[要素スカラーデータの表示設定]グループの[エッジ]の表示・非表示は廃止し、「表示の選択」ダイアログの[メッシュ]グループのエッジにおいて制御するよう変更しました。また Ver7.2 においては[ベクトル]グループの[長さの調整]を追加しました。オンの場合は従来通りの表示を行い、オフの場合はベクトルの長さを全て同じ長さに揃えます。

以下に[表示の選択]ダイアログの設定により輪郭線のみ表示し、更にクトル図を表示した例となります。

・従来のベクトル表示 (Ver7.1)

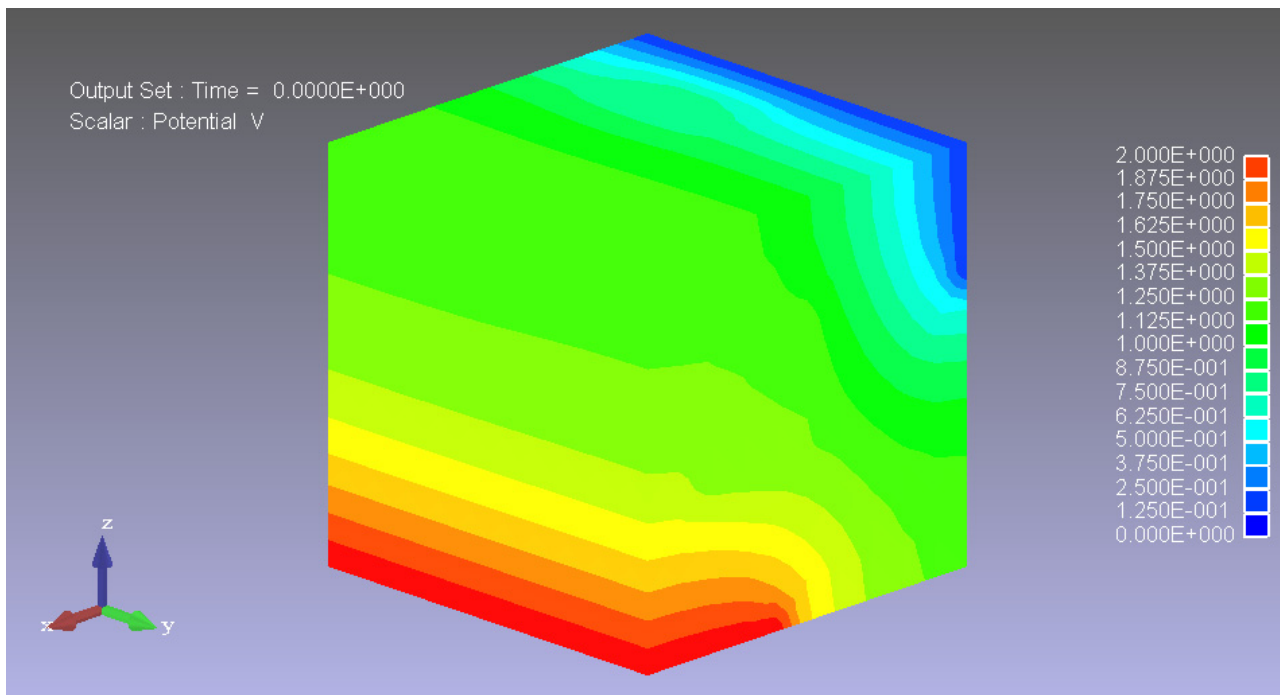


・Ver7.2 におけるベクトル表示 ([表示の選択]ダイアログの設定により表示は異なります。)

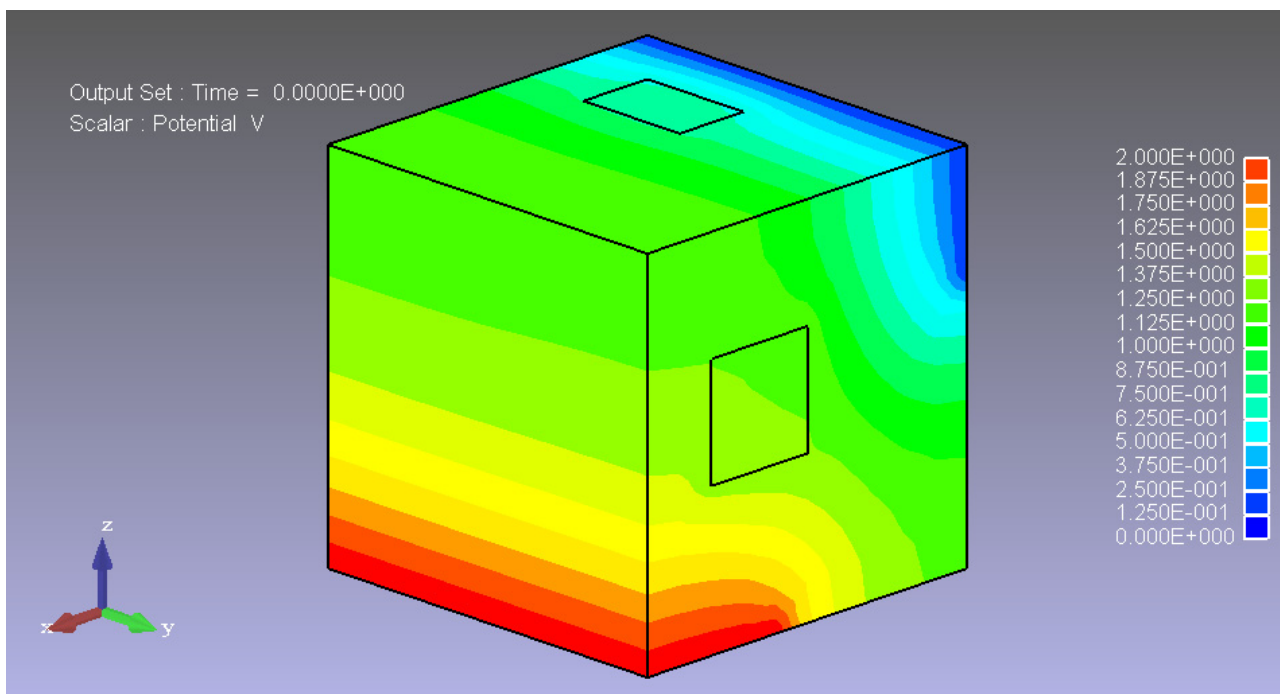


次に[表示の選択]ダイアログの設定により輪郭線のみ表示し、更にコンター図を表示した例となります。

・従来のコンター表示 (Ver7.1)



・Ver7.2 におけるコンター表示 ([表示の選択]ダイアログの設定により表示は異なります。)



また ver7.1 ではノードコンター表示時にエッジの表示に対応していませんでしたが、Ver7.2 からは対応しております。